

新型コロナウイルス感染症と 肺がんの症状 - 違いを知 りましょう。



GLOBAL LUNG CANCER
COALITION

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の世界的
大流行の間、肺がんのリファerral (専門医への紹
介) は減少しています。これは、咳や息切れ、倦怠感
などの症状が、肺がんと新型コロナウイルス感染
症の両方で重なっているためです。一部の症状は
どちらにもありますが、重要な違いもあり、正しい
診断ができるように、より詳しいサポートを得るべ
きタイミングを見極めることが重要です。

新型コロナウイルス感染症の感染を示す可能性の ある特徴

インフルエンザのような症状が1、2週間あり、息苦
しさが7日目～10日目に生じた場合は、新型コロ
ナウイルスへの感染を示している可能性があります。
症状には次のようなものがあります。

- 乾いた咳
- 息切れ
- 発熱または高体温 (38°C / 100.4°F以上)
- 筋肉痛や体の痛み
- 嗅覚の喪失
- 味覚の喪失

上記のいずれかの症状がある場合は新型コロナウイルスに感染している可能性があるため、できるだけ早く検査を受ける手配をしてください。新型コロナウイルス感染症検査の手配方法については、現地のガイドラインに従ってください。本人および同居するすべての方々は、本人が検査を受けて結果が出るまでは自宅待機しなければなりません。

新型コロナウイルス感染症検査が**陽性**の場合は次を行ってください。

- 新型コロナウイルス感染症を他の人に移さないようにするため、自己隔離に関する現地のガイドラインに従う
- 症状が悪化した場合や、治まらない場合は、医療専門家に連絡する

新型コロナウイルス感染症検査が**陰性**の場合は次を行ってください。

- 回復するまで自宅待機する

同居の方に新型コロナウイルス感染症の症状があるが、自分は検査で陰性だった場合は、同居の方が検査で陰性となるまで自宅待機するか、現地のガイドラインに従ってください。

新型コロナウイルス感染症または肺がんのいずれかを示す可能性のある特徴

新型コロナウイルス感染症と肺がんの症状には重なるものがあり、より詳しい調査が必要となる場合があります。これらの症状には次のようなものがあります。

- 原因不明の咳が止まらない (いつ始まったかはわからない場合もある)
- 原因不明の息切れが止まらない (いつ始まったかはわからない場合もある)
- インフルエンザのような症状が3週間以上続く
- 胸に圧迫感がある
- 深い呼吸が困難である
- 倦怠感 (だるさ) が消えない

上記のいずれかの症状がある場合は、できるだけ早く新型コロナウイルス感染症の検査を受ける手配をしてください。新型コロナウイルス感染症検査の手配方法については、現地のガイドラインに従ってください。

新型コロナウイルス感染症検査が**陽性**の場合は次を行ってください。

- 新型コロナウイルス感染症を他の人に移さないようにするため、自己隔離に関する現地のガイドラインに従う
- 症状が悪化した場合や、治まらない場合は、医療専門家に連絡する

新型コロナウイルス感染症検査が**陰性**の場合は次を行ってください。

- 地元のガイドラインに従って自己隔離する
- 症状が悪化したり、14日経っても治まらない場合は、医療専門家に連絡して、詳しい検査を手配してもらう

肺がんを示す可能性のある特徴

新型コロナウイルス感染症の症状には、次のような肺がんの症状もあります。

- 原因不明の咳が止まらず、3週間以上続く
- 因不明の息切れが止まらず、3週間以上続く
- 倦怠感(だるさ)が4週間以上続く
- 胸部の感染症が消えない、または再発する
- 咳で血が出る(喀血)
- 胸痛
- 体重減少
- 食欲不振

上記のいずれかの症状がある場合、肺がんの兆候である可能性があります。できるだけ早く医療専門家に連絡することで、医療専門家が詳しい検査を手配することができます。



GLOBAL LUNG CANCER
COALITION

COVID-19と肺がんの症状- 違いを知る
© Global Lung Cancer Coalition
www.lungcancercoalition.org

この情報冊子は、世界肺がん連合 (GLCC) 事務局によって製作され、肺がんの専門家による校閲を受けています。あなたのお住まいの国で利用できるサポートおよび情報サービスの詳細については、ウェブサイト (www.lungcancercoalition.org) をご覧ください。バージョン1.0 - 2021年1月